

おしどり ふれあいだより

第164号

(2024年7月号)

〒520-3244 湖南市サイドタウン3丁目15-18

TEL (0748) 74-0005 / FAX 74-0403

E-mail oshidori@chiiroba.jp

動くからだ、躍るこころ!



さあ始めよう! 筋活 せいかわ

【総合事業】ふれあいの家おしどりニュース (毎週火・金曜日 ふれあい楽舎にて活動中)



ともに作る

みなさんでアイデアを出し合い、協力しながら一緒に作るから素晴らしいものが出来上がります!



よし笛コンサート♪



よし笛サークルのBar. 遊笛 (バードットゆうぶえ) さんに来て頂きました。琵琶湖のよしで作ったよし笛の音色はとても綺麗で優しく、皆さんを穏やかな気持ちにさせてくれました。途中3種類の大きさのリコーダーなども演奏してください、よし笛とリコーダーの合奏も素敵でした。演奏して下さった曲もアメージンググレイス、アニーローリーや琵琶湖周航の歌などよく知っている曲などで、一緒に口ずさみ(歌ったり)楽しみました。利用者さんにも、また来て欲しいね〜♪と大好評でした。



【総合事業】ふれあいの家おしどりのご利用について

○開所日 毎週火曜・金曜日 (*月8回)

○場所 湖南市サイドタウン3-15-18

「ふれあい楽舎」

○ご利用の対象者は、

A. 要支援1または2の方

B. 総合事業対象者に該当する方

Aは介護認定を受けた方です。Bは「チェックリスト」による聞き取りを受けた方です。

ご利用につきましては、ABどちらの方もまずは、**湖南市地域包括支援センター**へご相談下さい。

ふれあい活動のニュース

小さなつながりから



ある日ふれあい活動に参加されているAさんから何気なくこんな話を聞きました。「最近なあ近所の人の方がちょっと変わってんねん。もの忘れもあるみたいで・・・」Aさんのご近所のBさんは、一人暮らしで最近買い物も一人で行けなくなりAさんを頼っておられるとのこと。また、BさんはAさん以外の人の受け入れを拒んでおられるとのご様子。遠くに子供さんはおられるが連絡先はわからない状況・・・この日もAさんはこれからBさんの買い物に行くとのことで帰って行かれました。なんとかならないかなあ・・・と思いつつ後日訪問した地域包括支援センターの職員さんにAさんから聞いた話をしてみました。その結果、Aさんと支援センターとでBさんを見守ろうという関係ができました。

そんな矢先でした。ある日、おしどりにご夫婦が突然訪ねて来られました。離れて暮らしている母親の様子が最近変わって来て心配している。介護サービスを受けるにも何かからすればいいのか・・・というご相談でした。お話を詳しく聞かせていただくと、そのお母様というのはBさんのこととわかりました。ご夫婦に今までの経緯を説明しながらすぐに包括支援センターに連絡し、ご夫婦はその足で支援センターへと行かれました。ご夫婦は、「自分の知らないところで色んな人が母親に関わってくれていたとは・・・！本当にありがたい」と胸を撫で下ろしておられました。

ふれあい活動を通してのAさんとの何気ない会話が発端となったこの出来事。そこからAさんとBさん、Aさんとおしどり、おしどりと包括支援センター、それぞれにあったつながりが結びついていきました。ひとつ一つは小さなつながりかもしれませんが、これらの関係性によってBさんのご家族と出会うことができ、そしてBさんへの支援へとつながったと言えます。これからはおしどりが地域の方の安心につながる場所となり、「ふれあい活動」が人と人のつながりを育む場になることを願っています。

おしどり 4コマ劇場 第135話 途中から参加



◎タイミング絶妙すぎー

みんなで歌おう会 再開のおしらせ♪

以前ふれあい楽舎でおこなっていた「みんなで歌おう会」を8月から再開いたします! ピアノ伴奏とともにみんなで大きな声で歌いませんか♪
どなたでもご参加いただけます。お気軽にお越しください!

8月28日(水)
13:30~

場所: ふれあい楽舎
ピアノ: 田附洋子さん
毎月第4水曜日開催
予定です

